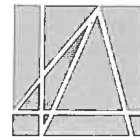


清流



No. 44

●発行 社会福祉法人 かなな会
〒375-0014 群馬県藤岡市下栗須887-1
TEL 0274-24-5885 FAX 0274-24-6855
E-mail kannakai-98@triton.ocn.ne.jp

施設長就任にあたって

かななの里施設長 島野健太郎



この度、令和三年四月一日より、かななの里において、施設長に就任いたしました。元来、組織の長になるのは役不足な面が多く、就任して半年たった今、少し振り返っただけでも、反省することばかり思い浮かびます。

平成十一年四月一日の開所当初は、わからないことが多く、日々起きることに夢中で対応する日々でした。時には適切な処遇ができず、利用者の皆さんに迷惑をかけてしまうことも多々ありました。開所して以来、藤岡祭り、市民パレード、藤岡市民綱引き大会、世界遺産登録に伴う桑苗植栽作業等、地域の行事にも積極的に参加させていただいてきました。ただ近年利用者の重度化、高齢化により今まで参加できていた事が、年々減ってきました。そんな中でも、職員がそれぞれ工夫して、できる限り色々な所へ出かけ、楽しめるように取り組んでいます。日課や日々の活動も利用者の特性や変化に応じて、何度も何度も作り直して今に至っています。特別支援学校の方々と、地

域の方々の声を聞きながら、入所施設から始まり、グループホーム、通所事業所、相談支援事業所、就業・生活支援センター等、この地域にとって必要な社会資源は何か？を常に考え、試行錯誤しながら事業を増やしてまいりました。しかし、障害のある人たちが地域で暮らすには、まだまださまざまな資源を必要としています。事業を増やし、充実させるには、人材を確保しなければなりません。近年人口減少、少子化により、多くの業界で人材不足が言われています。福祉業界も例外なく、募集してもなかなか来ない時代が来ています。この問題に対して、自分たちの施設だけでなく、この業界でぜひ働きたい“そんな人達が増えるように取り組んでいくのが私たちの役割だと痛感しています。令和二年一月末より、新型コロナウイルスの流行という私たちの今まで経験したことのない出来事が世界中で起きています。当初は春ごろには落ち着くと思っていました。が、変異や増加を繰り返して、終息の目途は立っていません。これによって私たちの生活は、大きく変わりました。帰省、外出、お祭り、イベント（華祭、地域支援セミナー）等、今までできていたことがほと

んどできなくなってしまう。今、こうして生活をしたいけるのも、職員が出勤してくれているのも当たり前でなく、恵まれていることだと感じています。当施設でも、毎月感染症対策のことを会議で行ったり、医療用ガウン等準備をしたりしてはいますが、いくら備えても備えても、万全には程遠いもので、他にできることはないか？常に考えています。体調を崩してしまう利用者が出ると、ひよっとすると、と思い、冷や冷やす時もあります。ただ悲観ばかりしてはならず、利用者の皆さんも一生懸命に我慢をしている毎日です。感染症対策をしつかり行いながら、できる範囲で職員一同アイデアを出し合って、施設内で楽しめることを継続しています。園内勉強会や、研修のあり方もズームを使用して、出かけるで行うことが増え、かなり変わってきました。

- かななの里 令和3年4月～9月までの主なできごと
- 4月
 - 開所記念日、辞令交付式(1日)
 - 保護者会(17日)
 - しのもめ信金藤岡営業部絵画展(1ヶ月)
 - 理事会(30日)
 - 5月
 - 遊びの会(5日)
 - 浄化槽清掃(11日)
 - 簡易専用水道検査(21日)
 - 理事会(工業業者選定)(27日)
 - すずかけ新事業所入札(31日)
 - 理事会(31日)
 - 帰省中止、業者による清掃中止
 - 6月
 - 評議員・理事会(11日)
 - 灯油地下タンク定期点検(9日)
 - 貯水槽清掃(18日)
 - 春の健診(24日)
 - ボイラー室内ラインポンプ漏れ修理
 - エアコン室外機フロンガス点検(29日)
 - 市障害者スポーツ大会中止
 - 7月
 - 理事会(開発工事業者選定)(5日)
 - 安全運転管理者講習(8日)
 - 避難訓練(DVDにて講習)(9日)
 - 第23回かなな祭(23日)
 - すずかけ新事業所開発工事入札(26日)
 - 理事会(26日)
 - 8月
 - すずかけ新事業所地鎮祭(2日)
 - ピアノ調律(3日)
 - 園庭植木剪定(3日)
 - 花火大会(中庭にて26日)
 - 電気点検(29日)
 - 夏季帰省中止
 - 9月
 - 藤岡市園芸協会果樹会より梨の贈呈(3日)
 - かななの里BCP会議(第1回6日)
 - 昼食 非常食提供(7日)
 - 実習生受け入れ
 - 高崎健康福祉大2名(5月17日～5月29日)
 - 大原学園2名(5月31日～6月10日)
 - 大原学園2名(6月15日～6月25日)
 - 新學園短期大2名(6月28日～7月12日)
 - 育英短期大2名(8月23日～9月3日)
 - 育英短期大2名(9月13日～9月24日)



盆踊り



昼食



昼食



開会式

第23回かな祭
各事業所で開催
《かなの里納涼祭》
7/23



花火大会



ゲーム



音楽クラブ



音楽クラブ

《花火大会》
8/26



盆踊り



駄菓子屋

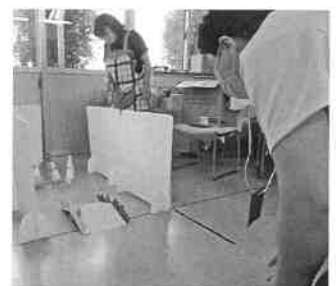


昼食



フォトスポット

《マロニエ納涼祭》
8/3



楽しいゲームを沢山しました

《もくせい納涼祭》
8/31



非常食 9/7



春の健診 6/24



お楽しみ会
コロナウイルス講習 5/5



花見 4/2

《かなの里4〜9月》

藤岡市福祉支援センター

〈生活介護事業〉

(生活班・作業班)

4月から9月、雑草が茂り始めると、除草作業の依頼が来ます。希望者を募ると体力に自信のあるつわもの達が名乗りを上げます。生活介護作業班からも男女を問わず数名が参加し「もくせい草むしりタイ」が完成されます。大空の下、普段は賑やかな人たちもなぜか哲学者のように寡黙になり、一人ひとりが汗を流しながら雑草と格闘しています。終了時には清々しい達成感と、ご依頼主様から感謝の言葉と、賃金をいただき、また次回への糧として

います。(記：生活支援員 安積美紀)



もくせい

〈就労継続支援B型事業〉

(就労班・作業班)

就労支援B型事業作業班は現在14名が所属し、各々責任感を持って外注掃除や受託作業に取り組んでいます。作業の中でも刺し子作業はとても人気で、女性利用者さん中心に活動しています。何日もかけ出来た作品を保護者に見せる際の表情はとても誇らしげに輝いて見えます。未だコロナ禍中ですので、大きな会場での販売は出来ませんが、くせい自慢の刺し子は今後も技術向上に努め工賃アップに繋がりたいと思います。

(記：生活支援員 鳥羽衣代)

☆ ☆ ☆



マロニエ

サービス管理責任者

飯島 裕

今年度もコロナウイルスで悩まされながら始まりました。感染対策等、利用者の方はじめ、ご家族の皆様にも協力して頂き、感染者を出さず、過ごすことが出来ており、コロナウイルスワクチンの接種も行き、ほとんどの方が2回目を終えました。夏には一旦、県の感染者も減少傾向であ

もくせい

令和3年4月～9月の
主なできごと

- 4月 新年度個別支援計画策定実施
- 5月 生活訓練(調理実習) カツカレー作り(17日)
- 5月 かなな会第三者委員来所(27日)
- 6月 高崎市立特別支援学校見学来所(2日)
- 高崎特別支援学校就労継続支援B型実習1名(22日)
- 夏季利用者賞与支給(15日)
- 7月 二葉高等養護学校見学来所(30日)
- 8月 もくせい納涼会(31日)
- 9月 もくせい利用者体験者1名(14、15日)

った為、密を避けて少人数ずつで、甘楽ふるさと館でのバーベキュー外出を行いました。美味しいお肉に野菜等、皆満足していたようでした。食べ終えた後は皆で後片付けを行い、利用者の方にお皿を洗って頂き、日々の生活の中ではなかなか難しいことをアセスメントすることが出来ました。



八月には恒例の納涼祭を行いました。盆踊りおもちや釣り、駄菓子屋、フォトスポット等、盛りだくさんの内容でした。一日も早く、皆様が無事して生活出来る日々が来るのを願っております。



マロニエ

令和3年4月～9月の
主なできごと

- 4月 開所記念日(1日)
- 保護者総会(27日)
- カレー作り(29日)
- 5月 コロナウイルスワクチン接種(5月～9月まで、数回に分けて実施)
- 6月 歯科検診(3日)
- 7月 バーベキュー外出(6班に分かれて7月、8月で実施)
- 8月 マロニエ納涼祭(3日)

ポプラ

納涼祭

生活支援員 勅使河原博

「納涼祭、楽しみ。浴衣を着たいな。」

ポプラの納涼祭が八月二十六日に開催されました。利用者さんは、ポプラの納涼祭を楽しみに、毎日の作業などを頑張っていました。今年は夏の楽しい思い出を作るために、盆踊りやスイカ割り、輪投げゲーム、かさ水を企画しました。朝からテンション高く、室内を行ったり来たりして、皆さんとても楽しみな様子でした。

園長先生のご挨拶で、いよいよ納涼祭がスタートです。早速、一回目の盆踊りが始まりました。「いい湯だな」の曲がかかると、元気が躍り出しました。この日は浴衣や甚平を着て参加された方もいて、納涼祭の雰囲気を感じ上げてくれてます。手をひらひらさせ踊ったり、ニコニコ顔で踊ったりしています。納涼祭のカメラ係になって活躍してくれました。スイカ割りでは、目隠しを怖がり、見て叩いたり、割れたスイカの様子を見て大笑いしたりして、盛り上がりしました。周りから温かい応援の輪も自然にできました。中には目隠しをしても、力強く叩いてスイカを割っていた方もいます。スイカのおやつを食べた後は、

二回目の盆踊りです。昼食は茶そば、いなり寿司、フランクフルト、唐揚げのメニューでした。豪華なメニューに皆さん大喜びです。

午後には、また盆踊りを楽しみ、輪投げゲームをしています。自分の好きなお菓子を狙って輪を投げていました。少しだけ食べて、お家のお土産にした方もいました。三時のおやつは、削りたのかき氷にメロン、いちご、レモン、ブルーハワイの中から好きなシロップを選んで食べています。時々冷たくて頭が痛いのか、おでこを押さえている方もいました。盛夏の候に、さわやかな涼を皆さんが満喫でき、大変楽しい一日を過ごすことができました。



トータス

週末活動支援事業の活動

障害者就業生活支援センター トータス所長

佐藤あゆみ

トータスでは、平成二十八年度より、群馬県障害政策課から委託を受けて週末活動支援を実施しております。対象となる方は障害を持っていた十八歳以上の方を対象として軽スポーツや文化的活動を取り入れて開催しております。文化的活動の一環として切り絵を一年前から活動に取り入れてきました。作品もたくさん出来上がって、参加する方の希望もあり、この度作品展をすることにしました。

「トータス切り絵展」小さな一歩

令和三年十一月二十九日

(月)～十二月五日(日)

※十一月三十日は休館。

会場は会遊亭

(藤岡市藤岡八十四の二)

で開催します。

四季折々のたくさんのお品を展示しますので、お時間がありましたら、ぜひお出掛けください。

沢山の善意

ありがとうございます

(令和3年4月～9月迄)

(順不同・敬称略)

(かなの里)

遠藤道代 服部友二

荻野節子 野呂いくよ

安田幸代 中山稔

柳井靖 田部井善江

荻野八重子 群馬事務器

藤岡市園芸協会果樹部会

後藤あゆみ

(各事業所へ)

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策本部より抗原簡易キット

(かなの里)

(令和3年4月～9月迄)

・事故報告

計40件

内訳 薬の誤薬・落薬等

器物破損

転倒

利用者の加害

その他

・相談・苦情受付

計5件

内訳 サービス内容

職員の対応

1 4

5 3 4 13 15

「お知らせ」

かなな会 新役員(敬称略)

評議員 笠原 榮(藤岡市)

(令和3年6月～6年間)

監事 小林 仁(高崎市)

(令和3年10月～2年間)

宜しくお願ひします。

・障害福祉サービス事業所

「すずかけ」

令和4年4月1日開所予定

生活介護 20名

場所は藤岡市本郷四二八一一

(藤岡特別支援学校南に位置する)



地鎮祭 8月2日

【編集後記】

あの暑さはどこへ行ったのだろっ?と思うくらい、朝晩はすっかり涼しくなりました。新型コロナウイルスの流行が減ってきたとはいえ、まだまだ安心してできません。地震や豪雨災害等の被害が少ないのはありがたいことですが、これからはいつ災害に合うかはわかりません。今こそ、皆で協力し合って様々な事態に備え、乗り切っていきたいと思えます。(K,S)